

## 第2回文化審議会における文化振興拠点部会に関する意見の概要

日時 平成19年8月8日(水) 13:30~16:30

会場 三重県総合文化センター レセプションルーム

- ・ 「文化振興拠点部会」と「新博物館のあり方部会」の検討内容は、相互に関連しあっている。新博物館についての議論は「新博物館部会」が中心に行うが、「拠点部会」においても検討対象となる。
- ・ 「拠点部会」の中で、文化振興の検討対象についても、議論していただきたい。(生活部)
- ・ 現在の文化振興拠点にはどういう課題があるか、文化振興拠点はどうあるべきかについてしっかり検討することが必要である。それらを踏まえて新博物館はどうあるべきかという提案をするべきである。
- ・ 県の拠点を充実させることばかりに目が向いているように感じられるが、市町の住民の文化振興、市町の行政に対しどのように支援していくかという視点が重要である。県が県民のために直接できることには、限界がある。文化についても生涯学習についても、本来的には、市町が役割を担うのではないか。
- ・ 6月の県議会で、知事は県立施設間の連携以外にも市町・民間施設との連携についても検討していくと答弁している。まずは、把握しやすい県立施設からと考えた。(生活部)
- ・ 県の役割と市町の役割を考える中で、県として何をやっていかなければならないかについて、「拠点部会」の中で検討していただければと思う。(生活部)
- ・ 最終的には県への答申を行うのであるから、県の施設をどうするかということになる。しかし、必ずしも県の施設だけを考えるのではなく、市町や民間の施設のこと視野に入れて議論いただきたい。
- ・ 最初に県の施設を、次に市町をという順については、ちょっとおかしいように思う。
- ・ 県・市町の両方が検討課題に入っているという前提で、県の果たす役割を記入してはどうか。県が、県・市町の拠点に対してどういう役割を果たすかというとらえ方で議論をしてはどうか。
- ・ 第2回のところの(特に県立施設を中心に)という記述は、拠点が県立施設のみというつもりで書かれたのではないと思う。
- ・ 県としては、市町・民間に対して、「こうあるべきだ」とは言えない。県としてどういうことをやっていくべきか、県立施設の役割分担を含め、県の果たす役割について検討していただければと思う。(生活部)
- ・ 地域に住んでいる人にとって、(県・市町・民間という区別に関係なく)自分たちのまわりの施設がどうであるかという問題が大切なことである。県の施設の問題を検討するのであっても、市町のことを抜きにできない。
- ・ 県として、市町の文化施設に対してこういう支援をしますという視点で県の拠点を整備していくことが大事ではないか。こういう視点で県の役割を論じてほしい。
- ・ 現状と課題が出てくれば、次にどういう対策がとられるのかということになるが、ここではあるべき姿が出されてくることになって、ファジーに感じる。県ではこういうことをする、市町の施設についてはこういう関係を持ち、こういう対策をとるという部分が盛り込まれるのか良く分からない。